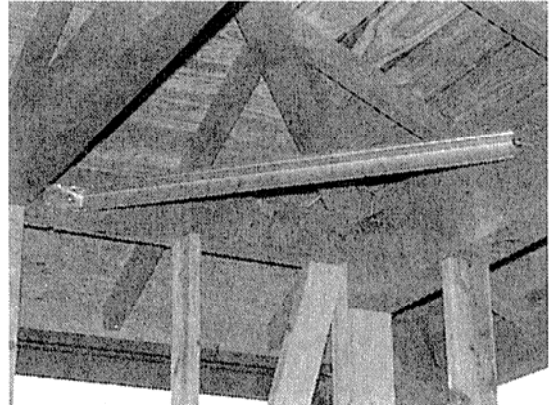


	名 称	仕 様	数量	単位
I	火打ち梁を挿入して小屋組の水平剛性を確保する。	Zマーク金物の火打ち金物H8を用いる。 撤去・復旧費は含まず	1	か所
			単価	6,000 円/1か所当り

②-1

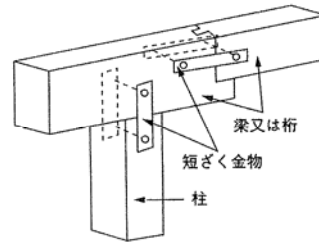


小屋組に火打ち金物を施工した例

2. 火打ち梁を挿入して小屋組の水平剛性を確保する方法

- (イ)Zマーク金物の火打ち金物(HB)を用いるのが簡単で確実である。
- (ロ)火打ち梁の周辺に梁、桁の継手を設けてはならない。
- (ハ)継手がある場合には図のように補強をすることが必要。

②-2

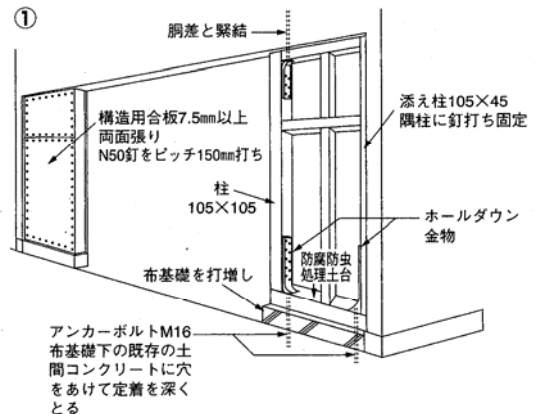


継手部分の補強方法

	名 称	仕 様	数量	単位
J	開口の隅角部に袖壁を設置する。	半間 構造用合板両面張り 布基礎・土台・HD金物共	1	か所
			単価	381,000 円/1か所当り

1. 間口の隅角部に袖壁を設置する方法

- (イ)布基礎がない場合には鉄筋入り布基礎を打ち増しする。
- (ロ)柱脚部の引き抜き力をアンカーボルトに伝達できるようにすること、特に両隅柱の柱脚部は直接アンカーボルトと緊結できるようにする。
- (ハ)地上1mの高さまで防腐措置を行う。



間口両脇に合板耐力壁を設ける